



ISO/DIS 26262 機能安全実践トレーニング ～プロセス編～

開催の御案内

日程

2010年
1月22日(金)

時間 13:30 ~ 17:00 (受付開始 13:15)

会場 当社セミナールーム (JR 恵比寿駅より徒歩5分)

定員

10名

受講費用

4.8万円
(税別)

概要

本コースでは、自動車用機能安全の国際規格 ISO/DIS 26262 を組織内で確立させていくために、ソフトウェアプロセス改善をどのように進めていくかについて解説します。そのために Automotive SPICE を活用して ISO/DIS 26262 の要求事項実装に向けた実践的なアプローチに焦点を当てます。さらに、Automotive SPICE と ISO/DIS 26262 のアーキテクチャや機能安全の観点からの追加となる要求事項についても網羅します。演習としてプロセス FMEA* 手法を使った重大度と発生確率の評価を行い、実際のプロジェクトへの応用力を高めます。

*:FMEA=Failure Mode and Effect Analysis。故障モード影響解析のこと。

お申込み方法

下記 Web サイトより、お申込みください。
折り返し担当者より受付のご案内をいたします。

<http://biz3.co.jp/seminar/>

アジェンダ

- 国際規格における「安全」の基本概念
- 機能安全 (ISO/DIS 26262) の導入準備
- ソフトウェアプロセス改善
 - ソフトウェアプロセス改善 (SPI) の導入
 - プロセス能力達成のための SPI アプローチ
 - 組織成熟度達成のための SPI アプローチ
- SPI 活動を通じた機能安全 (ISO/DIS 26262) の実装アプローチ
 - ISO 26262 実装のための「あるべき」Automotive SPICE プロセス
- Automotive SPICE を通じた ISO/DIS 26262 の実装
- 要件管理 (ISO/DIS 26262 における双方向トレーサビリティ) と要件分析の例
- プロセス FMEA 手法を使用した演習
 - 故障モードの影響と原因の見極め、および重大度と発生確率の評価

BUSINESS CUBE & PARTNERS, INC.

ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社

住所：東京都渋谷区恵比寿1-20-18 三富ビル新館10F E-mail: consulting@biz3.co.jp 担当：山口